

様式 5

平成 29 年度 学術振興基金助成による成果報告書

平成 30 年 1 月 9 日

学 長 殿

所属部局・職名人間発達文化研究科・大学院生

申 請 者 名 久保田恵佑

助成事業の区分 (該当するものに 印)	研究協力に関する事業 (学術出版・叢書・学会等運営・ 学会参加) 学術振興に関する事業 (学生・事務職員・その他の特別事業)
事 業 名	4th Annual International Conference of the Asian Association for Language Assessment での研究成果公開
事業実施期間	平成 29 年 6 月 ~ 平成 29 年 6 月
成 果 の 概 要	<p>言語テスト学に関する国際大会である Asian Association for Language Assessment の第 4 回年次大会に参加して学会発表を行った。</p> <p>申請者は「Relationship Between Performance and Test-Takers Beliefs of L1 Summary Writing Among Japanese EFL Learners」の題で、高木修一准教授と共に共同でポスター発表を行った。</p> <p>本発表では、専門的な知識に基づいた鋭い質疑への応答を通して今後の研究に向けた多くの示唆が得られた。また、海外学会の場で、多くの方にポスターからコメントをいただき、それに回答するという機会も今後の研究にいきる非常に貴重な経験値となった。</p> <p>他にも、Generalizability Theory に関するワークショップへの参加、「Connecting Assessment with Teaching and Learning: Innovation and Impact」という学会テーマに沿った Keynote speech の拝聴を通して、本研究分野をさらに深めていくための知識や視点を得ることができた。</p> <p>本事業の成果として、海外学会における研究成果の公表が促進されたのと同時に、申請者の研究に対する継続的な効果が期待される。</p>